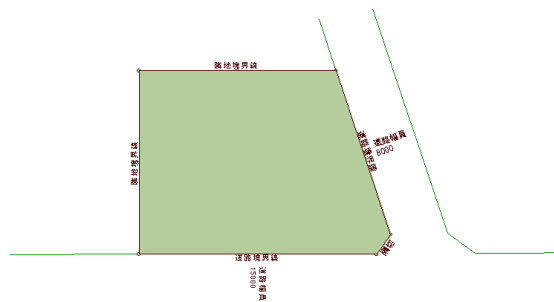


すみ切り部の算定線の位置



基本的な考え方

「すみ切りを含む道路境界の算定線は反対側のすみ切りの位置まで算定点を延長します。すみ切り部に対面する位置には算定線を発生させません。またすみ切り部にも高さ制限適合建築物を設定しません。」この考え方が建築知識9月号でしめされました。「天空率算定領域」「発生方式詳細」でこの方式の設定が可能です。

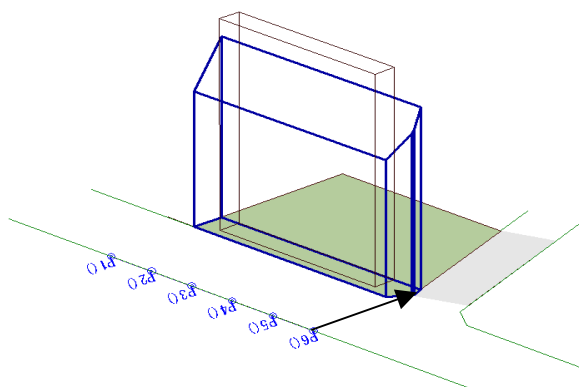
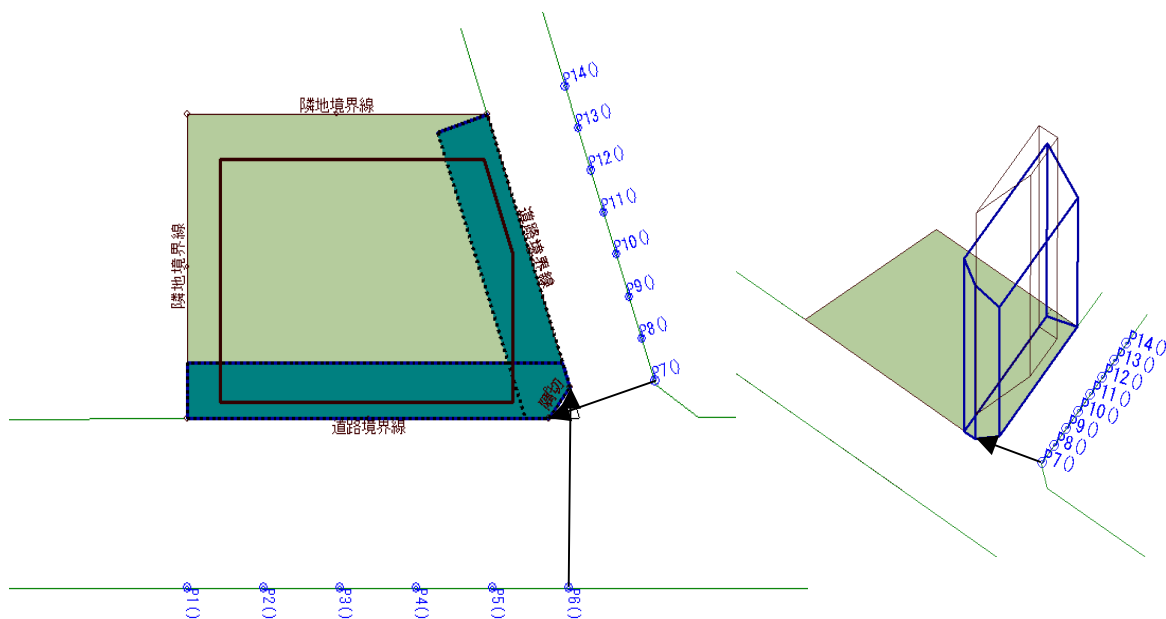


Figure 1: A diagram showing the layout of a road and its surrounding land. The road is a grey quadrilateral with vertices labeled 1, 2, 3, and 4. The road width is 8000. The road boundary line is labeled "道路境界線". The land boundary line is labeled "陸地境界線". The road is labeled "道路" and the width is "8000".

- ### 天空率算定領域/算定線発生詳細

☐ 入隅で天空率算定線を短縮し、隣接した算定線とつなぐ

☐ 常に算定線に垂直な方向で算定領域を切断し天空率を計算する

☒ 天空率用敷地がある場合の敷地境界のグループ化を有効にする

☒ 道路反対側の算定線を自動でつなぐ

☐ 隣地反対側の算定線を自動でつなぐ

☐ 道路の場合、算定線の範囲を発生した敷地の範囲に限らず、算定領域幅にする。

☐ 当該境界からの高さ制限範囲を入り隅範囲までに限定する

☐ 入り隅処理部分の高さを算出する

☐ 算定線が発生しない領域を削除する

☒ 隅切り部分で算定線を延長する

☐ みなし敷地境界まで

☒ 隅切り反対側の敷地境界まで

☐ 入り隅部の各範囲を円で取らない

円弧用近似正多角形の頂点数

